

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

- 災害対策委員会

2. 行事報告

- 講演会並びに情報交換会（企画・工務委員会）

3. 部会・青年会等の活動

- 建築部会役員会
- 土木部会役員会
- 建築部会員会議

1. 定例会議

○災害対策委員会

8月22日(水)

林災害対策本部長と三浦災害対策委員長ほか本部員及び災害対策委員13名が出席し、本部長の挨拶後災害対策委員に対して辞令が交付されました。

引き続き災害対策委員会が開催され三浦委員長の挨拶後、議事に入り以下のとおり進められました。

議題1 秋田市総合防災訓練への対応について

日 時 平成30年8月31日(金) 午前9時 ~ 正午

訓練会場 秋田市中心地区(本庁舎、八橋運動公園周辺)

担当班員 本部員・災害対策委員・中央地区班員

道路啓開 車両搬入先 八橋陸上競技場正面右側

〃 搬入時間 午前9:00~9:30完了

重機 ローダー・トラック・ポンプ

(現地に表示、向きは荷台が中央方向に)

(統監部はテニスコート側より入場予定)

車両展示 9:30 ~ 11:40

※啓開訓練 10:30 ~ 11:00

集合場所 参加者 陸上競技場正面右側前 10:00

本部員、災害対策委員、中央地区班員

※中央地区班員重機担当者は、現地9時集合

閉会式 本庁舎西側敷地(市民の広場) 11:45 ~

その他 協会旗2枚、帽子、軍手、腕章

昼食(会食場所の手配?) ⇒ 現地で昼食代配付

重機手配 重機+オペ(30,000円 後日請求書により)

事務局は当日の対応について説明を行いました。その後議長は質問・意見を求めたが発言者はなく承認しました。尚、駐車場の確保のため近隣で工事を進めている伊藤工業の工事現場への駐車場の可否について打診する事としました。

議題2 応急活動出動報告書及び終了報告書について

秋田市長より応急活動要請書

(平成29年7月28日付け 平29道建 第590号)

事務局はこれまでの経緯等について説明を行いました。議長は昨年度及び今年度の応急活動について、申告漏れが無いかが会員に再度照会することを求め、その結果を9月理事会に諮問することとしました。

議題3 災害発生時の出動可能重機の種類及び台数・資機材等の種類及び数量・出動人員等の調査について

事務局は災害時の協会の保有力(機械・人)の確認のため、例年通り調査を行うことについて了解を求めたところ承認しました。

6 その他 なし

午前11時40分三浦議長は閉会を宣言しました。

2. 行事報告

○講演会並びに情報交換会

8月23日（木）

企画委員会と工務委員会の共催により講演会と情報交換会を秋田ビューホテルに於いて午後4時半より開催しました。

講演会には会員41名、秋田市からは建設部長外8名、全49名が出席し「働き方改革について」をテーマとして、町田秋田労働基準監督署長より講演を頂きました。講演では現在秋田県の人口減少や労働者の高年齢などの問題点、法改正の要点などについて幅広く解説をしていただきました。

講演後、情報交換会に移り参加者は会員37名と、秋田市職員講演会参加者のうち4名に加わっていただき総勢41名による会となりました。講演会での働き方改革や災害など建設業が抱える多様な問題について広く意見交換を行いました。



町田労基署
長の講演



講演を聴講する
会員と市職員

3. 行事報告

○建築部会役員会

8月21日(火)

部会長ほか役員9名が出席し、報告や今年度の事業等について協議を行いました。報告事項として、4月12日に行われた「平成30年度秋田市建築関連事業等について」の講演会や懇談会について事務局が報告を行いました。また5月22日に行われた秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会について、事務局は協議会での各団体の発表の概要について説明後、同協議会に出席した加藤議長から補足として、これまでの秋田市内の耐震改修の状況や今後の耐震改修の取り組みについて説明があり、今後協議会として木造の耐震診断士の確保について、秋田県や各種団体と連携を深め講習会を開催するなど、診断士の確保に向けた事業展開を行うことに決定したとの補足説明でした。

次に議案1「平成30年度事業について」の①技術講習会、②新築施設視察研修、③秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会と合同事業実施、④建築関連団体活動、⑤その他情報収集等について協議を行い、事務局は今年度の各事業の具体的な事業提案を求めたところ、①については、「秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会」の耐震診断士の確保のため、同部会各企業の社員への講習会開催や資格認定の取得を目的に秋田県などから情報を得て対応を検討する事としました。②については、東京オリンピックの水泳会場(八王子)等施設の視察のため役員各自が情報を収集することとし、来年5月中旬以降の視察実施について検討する事としました。③については、今後も秋田市への協力を継続することとしました。④及び⑤については、今のところ特別連携を必要とする案件等はなく、今後必要に応じて情報収集するなど適宜検討する事としました。

新年会及び会員交流会の開催については、これまでに倣い実施する事としました。

議案2 建築部会から秋田市への改善等要望について

市立病院に関わる要望書を早期に作成し秋田市と病院に提出することとしました。また、建築部会員による会議を8月30日午前11時に開催し、前年度と同様に入札制度に対する要望について意見を徴収することとしました。

その他の①協会ゴルフ大会(土木部会・建築部会共催)の日時等について報告後、秋田市建築関連団体連絡協議会の役員辞職者の後任として、小南建築部会副部会長を起用することについて承認しました。

○土木部会役員会

8月28日(火)

部会長ほか役員6名が出席し、報告や今年度の事業等について協議を行いました。報告事項として、4月16日に行われた「平成30年度秋田市土木関連事業等について」の講演会や懇談会の参加者数等について事務局が報告を行いました。

次に議案1「平成30年度事業について」の講演会や例会について具体的な提案を求めるにあたり、事務局は昨年度予定した事業を報告したところ、議長は現在の土木業界の状況を説明したうえで、昨年度災害の為に中止となっていた上記の「秋田市の今後10年間の建設工事量(新築や維持修繕)」に関する講演会開催を実施してはどうか、さらには近年発生する大雨災害への対処に関して、市当局との協議会開催の二点について提案をしました。その後協議を行い災害のための協議会は国、県、との連携も必

要となることから、昨年度中止となった案件についてのみ、講演会を開催することとしました。

次に「県内外研修視察への取組」について、事務局はこれまでの研修視察の検討経緯を報告後、協議した結果、今年度は視察研修は行わないこととしました。

また会員交流会（協会・土木・建築部会協賛ゴルフ大会）については、議長が説明を行い土木部会からの担当として小林幹事を指名しました。

忘年会（昨年度は新年会）については議長が意見を求めたところ、新年会を行うこととし、開催日等については平成31年1月22日（火）キャッスルホテルで行うこととしました。

議2「秋田市へのH30年度要望について」は、事務局は昨年度の経緯及び協会から秋田市に提出した要望内容について説明を行いました。議長からは土木部会員全員を対象として、9月10日（月）午前10時より、市要望の提案について協議会を開催することとしました。

その他では事務局から8月31日の「秋田市総合防災訓練」対応時の協会の駐車場確保について協力を求めました。

○建築部会員会議

8月30日（木）

部会長ほか役員19名が出席し、報告や今年度の事業等について協議を行いました。

議題『秋田市発注の建設工事の入札等に対する要望について』事務局は昨年度の部会員会議と協会から秋田市に対しての要望について説明しました。その後、入札時の諸問題について議長は会員数名に意見を求めたが要望に繋がるような発言はありませんでした。議長は今後予定（9/10）されている土木部会員の会議によっては、最低制限価格の算定式や抽選、低入札価格調査制度の失格判断等及び秋田市総合評価落札方式ガイドライン改正等について、入札制度の検討等特別委員会で再度協議すると総括しました。

議長は独立行政法人市立秋田総合病院に対しては、本年末には改築工事等の入札公告が予想されるため、建築部会として昨年度に引き続き地元建設業者を対象とする入札参加要件とするよう要望する事を提案しました。その後、各会員から意見を求めたが異議は無く要望することを承認しました。

事務局は予め準備していた秋田市と病院への要望書（案）を朗読し、議長は意見・質問を求めたところ、両方の要望書に「地元経済への波及効果」の加筆望む意見があり審議した結果、両要望書文に加筆することを承認しました。